

報 や よ い

千種中学校

9 月 号

校訓

正しく(正直)
強く(元氣)
仲よく(働き)

苦手なことに挑戦する二学期に

校長 平田 新一

猛暑の八月が過ぎ、少しずつ朝晩が過ごしやすくなってまいりました。二学期を前に台風十号に見舞われましたが、地域の皆様に被害がないことをお祈り申し上げます。

併せて、平素は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、二学期の始業式に全校生徒に話した内容を紹介させていただきます。

四十四日間の夏休みを皆さんはどのように過ごしましたか。猛暑日が続き、とても暑い夏でしたが、登校日の砂鉄採りや鉄穴流し体験、部活動の県大会、八年生数学科甲子園出場もありました。それに加えてパリオリピック、パラリンピックが開催されて、日本の選手団の活躍に一喜一憂したことを思います。

いよいよ二学期始業式を迎えて、一年で一番長い学期がスタートしました。この二学期は中高合同体育祭や園小中高合同ふれあい文化祭など学級や学校だけでなく、こども園・小学校・高等学校と協力して行う行事がたくさんあります。普段一緒に生活している学級や学校の生徒だけでなく、たくさんの方の力を考えて行動する場面が多くあります。そこでこの二学期は「苦手なことに挑戦する。」という目標を持ってほしいと思います。走ったり、ダンスをしたり、歌を歌ったりすることが苦手な人も、人前で話をしたり、みんなと同じ動きをす

ることが苦手な人も、一度その苦手なことに挑戦してみてください。新しい自分に出会えるかもしれません。

私は今こそ校長になって、皆さんの前でお話しています。小学校の時は、人前で話をするのが苦手で、いつも教室で落書き帳に絵を描いている子どもでした。業間休みに外でドッチボールするからと友だちに誘われても、僕はいいからと断って教室の自分の席で漫画やアニメなどのイラストを描いていました。

小学六年生の修学旅行で、なぜか担任の先生からバスのレクリエーション係に指名されました。私はバスが苦手でいつもバスに乗ると五分くらいで気持ちが悪くなりました。しかし担任の先生は、「司会をしてしゃべっていたらバスには酔わなからいから、だまされたと思って司会をやらなさい。」と、強制的にやらされました。画用紙にゲームやクイズの問題を描いたりして準備をし、修学旅行のバスレクで司会をしたところ、とても盛り上がり、みんなから楽しかったと言ってもらいました。

本間にバスに酔わなかつたことも嬉しかったこととして、今でも覚えています。修学旅行後にあつた学級対抗弁論大会にも知らないうちに学級代表に選ばれて、全校児童の前で話をすることがあり、そこから人前でも話をするのが苦手でなくなりました。バスレクの司会をしていなければ、先生にもなつておらず、こうやって皆さんの前で話をするのもなかつたのではないかと思います。ぜひ、皆さんも自分が苦手だと思ふことに挑戦して、今の自分の力を伸ばしたり、新しい自分を発見したりしてほしいと思います。なんでも最初からうまくいくことはありません。失敗することもありません。しかし、根気強く続けることで克服できたり、得意になつたりします。みんなで取り組むからできることもあります。ぜひ「苦手なことに挑戦」して、できた時の喜びや達成感を皆さんには味わってほしいです。



地域の皆様、今学期もたくさん本校の生徒たちを温かく見守っていただきますよう、よろしくお願いたします。

七月に実施した保護者・生徒アンケート結果の概要についてお知らせします。○以上の評価になっていますが、全体としては概ね三。○以上の評価が保護者・生徒にも「家庭での学習」についての評価が保護者・生徒とも昨年と同様に低く、学校として対策が必要と感じます。

令和六年度第一学期 保護者・生徒アンケートについて

A: そう思う(感じる) B: おおむねそう思う(感じる) C: あまり思わない(感じない) D: 思わない(感じない)					
ご家庭の子どもさんについて					
	A	B	C	D	評価
1 早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣づくりに努めている	39%	37%	12%	12%	3.0
2 安全に気をつけ、マナーを守って登下校ができている	76%	24%	0%	0%	3.8
3 家庭での学習習慣が身についている	27%	58%	12%	3%	3.1
4 家庭で宿題以外の自主学習に努めている	17%	43%	30%	10%	2.7
5 楽しい学校生活を送っている	42%	52%	3%	3%	3.3
6 部活動やクラブ活動等を通して心や体が成長している	50%	41%	6%	3%	3.4
7 家庭で学校での様子などについてよく話をする	48%	40%	9%	3%	3.3
8 お互いを認め合い、思いやり、助け合う心が育っている	35%	59%	6%	0%	3.3
学校・教職員について					
	A	B	C	D	評価
9 学校は日々の交通指導等を通して、登下校の安全確保に努めている	52%	45%	0%	3%	3.5
10 一人一人の生徒理解に努め、ていねいな指導や接し方に努めている	55%	39%	6%	0%	3.5
11 園小中高連携やさまざまな体験活動を通して、豊かな心を育めるように努めている	42%	49%	9%	0%	3.3
12 教師は適切な課題を渡し、基礎・基本の定着や学力の向上に努めている	35%	61%	4%	0%	3.3
13 千種中学校のホームページはよく工夫されて更新している	52%	42%	6%	0%	3.5
14 学級通信・学年通信等で情報発信に努めている	33%	64%	3%	0%	3.3
15 千種中学校は、いじめや差別を許さない学校づくりに取り組んでいる	37%	57%	6%	0%	3.3
16 千種中学校は信頼できる学校である	47%	47%	6%	0%	3.4
17 家庭や地域との連携を大切にした教育活動に取り組んでいる	45%	52%	3%	0%	3.4

A: そう思う(感じる) B: おおむねそう思う(感じる) C: あまり思わない(感じない) D: 思わない(感じない)					
生活・授業について					
	A	B	C	D	評価
1 生徒会のスローガンや活動目標・運動を意識して生活している	24%	61%	15%	0%	3.1
2 学級・学年目標や個人目標の実践に努めている	39%	50%	8%	3%	3.3
3 家庭での学習時間を決めてしっかり取り組んでいる	16%	53%	29%	2%	2.8
4 家庭で宿題以外の自主学習にしっかりと取り組んでいる	29%	24%	37%	10%	2.7
5 楽しく学校生活を送っている	87%	8%	3%	2%	3.8
6 いじめをしない、させない、許さないことを実行できている	68%	26%	5%	0%	3.6
7 困った時やつらい時に、相談したり支えてくれる先生がいる	83%	17%	0%	0%	3.8
8 千種中学校が好きである	55%	32%	8%	5%	3.4
9 授業でわからない時には先生に質問ができている	50%	26%	21%	3%	3.2
10 自分の将来への夢ややりたい仕事などの目標がある	34%	26%	32%	8%	2.9

9月の予定

9月のノー部活デー
17日(火)、24日(火)
スクールカウンセラー来校日
30日(月)

- 16日(月) 敬老の日
- 17日(火) 中高合同体育祭練習
- 22日(日) 秋分の日
- 23日(月) 振替休日
- 24日(火) 中高合同体育祭練習
- 26日(木) 市中学校新人大会壮行会
中高合同体育祭練習
- 27日(金) 小中高合同稲刈り体験〔9年〕
- 28日(土) 市中学校新人大会
- 30日(月) 食育研究授業〔7年〕

10月の予定

10月のノー部活デー
2日(水)、3日(木)、4日(金)、8日(火)
15日(火)、21日(月)、22日(火)、23日(水)
24日(木)、29日(火)
スクールカウンセラー来校日
15日(火)、28日(月)

- 2日(水) 中高合同体育祭予行
- 3日(木) 市中学校新人相撲大会
- 5日(土) 第7回CHIKUSA中高合同体育祭
- 7日(月) 振替休業日
- 11日(金) 市教育長杯中学生英語スピーチコンテスト
- 16日(水) たたら製鉄体験〔8年〕
- 17日(木) 交通安全教室
- 19日(土) 西播中学校新人大会(～20日)
- 22日(火) 市中学校駅伝競走大会
- 24日(木) 2学期中間テスト(～25日)

部活動 新チームの抱負

これからも応援を
よろしくお願いします

◆女子バレーボール部

主将 中村 翠希

私たち女子バレー部は八年生四人、七年生五人の合計九人で活動しています。今年度から波賀とは合同チームではなく、九年生も引退して寂しくなりましたが、日々元気に楽しく盛り上げて練習に取り組んでいます。最近、体力づくりや声出しなどの基礎をまずしっかりと練習できるように練習しています。この一年で先輩たちも目指していた応援されるチームになれるようにしていきたいと思えます。今度の新人戦では試合の流れが悪くても最後まで自分たちの雰囲気を作り出し、前回のささゆり杯で勝てなかったチームにも勝って上位で西播大会に進みます！



◆女子卓球部

主将 小野 華菜

私たち女子卓球部は八年生六人、七年生二人で日々の練習を頑張っています。新チームで初めての大会となる、新人戦での目標は「団体戦で西播大会に出場すること」です。そのためにそれぞれが課題と向き合い、実戦を見据えた練習を頑張っています。また、試合経験をたくさん積み、試合に慣れ、

平和学習(七年)

八月六日

七年 堀田 結衣子

今まで、戦争のことについては何度か勉強してきたけど、今回はより詳しく知る事ができました。小学校のときの歴史で、日本の戦争を勉強したのですが、戦争は他の国の土地を奪うためだけだと思っていましたが、調べてみると、宗教の違いや文化の違い、政権への不満が原因で戦争をしている国もあることが知れました。また、日本の戦争のことにについて教えてもらいましたが、小学校のときより詳しく教えてもらえたので、なるほどと思いました。戦争は、大勢の人が犠牲になったり、平和な暮らしができなくなりました。私たちは日本が戦争をしていた時代に生まれていないのでよくわからないけど、今も世界のどこかで戦争が起こっていると考えたら他人事ではないなと思います。だから戦争は絶対にしてはいいなと思いました。



本番で実力を出し切れるようにしたいです。先輩方は引退しましたが、これまでのように活気あふれる部活にするため、みんなが声を出し、より団結力を深めていきたいです。また、限られた時間を有効に使えるように、八年生が七年生の見本となり、取り組んでいきたいと思えます。これからもチーム一丸となり頑張っていきますので、応援よろしくお願いします。

◆男子卓球部

主将 木原 慎介

僕たち男子卓球部は、九年生の先輩が引退して、七年生がメインの部活動になりました。みんなで日々練習して、明るくやる気のあるチームを目指して努力しています。先輩に教えてもらいながら練習することができなくなり、不安な気持ちもありますが、一人一人が自分の課題や目標を見つけて、ときには友達に協力してもらいながら活動し、みんなが高め合っていてどんどん上達しています。

これから新人戦などの大会があり、厳しい試合になって落ち込むこともあると思いますが、大会に向けて今までの練習を積み重ねて精一杯戦い、良い成績を残せるようにがんばっていきたく思います。応援よろしくお願ひします。



かなな流し(八年)

八月二十日

八年 瀧本 芽依

私は初めての鉄穴流しをして、楽しかったけど大変だなと思いました。理由は、思うように泥や土が流れなくて、砂鉄まで一緒に流れてしまっていたからです。きれいな砂鉄ができるまで、ずっと先輩が手で流してくださって、きれいなところを「ここ取って」と声をかけてくださいました。先輩たちのおかげできれいな砂鉄を取ることができたし、砂鉄の取る部分も早く覚えられたので良かったです。そして、取

ったきれいな砂鉄をいれる容器もずっと先輩が持ってくださっていました。でも、その容器を持ったら、すごく重かったのでもししながら私たちのこともしてくださった先輩はすごいなと思いました。

八年 河野 真凜

私はかなな流しをするのが初めてで、やり方がまったく分からなかったのですが、みんな感じなんだろうと楽しみにしていただきました。九年生の先輩が優しく教えてくれたおかげでやり方がどんどんわかってきて最終的には完全にマスターすることができたので良かったです。先輩と水をかけたりかけられたりしながらしていたので腕がびちゃびちゃになりましたが、時間までに砂鉄を全部小石と分けることができたので良かったですし楽しくできたので大満足です。来年は頑張って今の七年生にちゃんと伝えるように教えてあげたいです。

【今月のメディアアカウントロール標語】

「その時間 勉強すれば 何点分？」
九年 小原 タ依

【お譲りください】

お家で使わなくなった刃物や
砥石はごさいませんか。

※ 錆びたものでも大歓迎
地域学習「千種学」で使用します
Tel 76-2003 まで

